



植樹証明書

株式会社タップ様

平成27年3月1日

AIU 損害保険株式会社は防災と環境保護に対する取り組みとして、瓦礫を活かす「森の長城プロジェクト」への支援を行っています。

貴社のご協力が苗木となり「いのちを守る森」づくりへとつながります。

ここに「森の長城プロジェクト」として苗木が植樹されることを証明いたします。

植樹地

宮城県岩沼市二野倉 長谷釜エリア

植樹予定 平成 27 年 5 月 30 日

**GREAT
FOREST
WALL
PROJECT**

公益財団法人
瓦礫を活かす森の長城プロジェクト

理事長 細川 護熙

AIU損害保険株式会社

代表取締役社長兼CEO 小関 誠

—瓦礫を活かす— 森の長城プロジェクト



GREAT FOREST WALL PROJECT

－瓦礫を活かす－ 森の長城プロジェクト

<http://greatforestwall.com/>

「いのちを守る森」7つの利点

1 津波のエネルギーを低減

多層構造の森が波の壁となり、波のエネルギーを低減する。



2 引き波でさらわれるものを食い止める

深根性直根性の根に支えられ倒れない木々が、漂着する家や車を受け止め、津にさらわれるのを食い止める。

3 瓦礫の利用

瓦礫と土質の割合に応じて瓦礫が土質となり、根が土質に入り、根が瓦礫を固くすることにより、水が浸透しやすくなる。瓦礫は有害な物質を含んでいない。

4 メンテナンス不要

森の整備は一度きりであれば自然の力で回復し、メンテナンス不要の自然な防波壁になる。

5 海や河川を豊かにする

森が水を吸い上げることで、地下水が湧き出し、海や河川の多量な生物を育む。

6 地球温暖化防止

「いのちを守る森」は、地球温暖化防止にも効果的。

7 風害、火災にも強い防災林

大木にしっかりと根を張る「いのちを守る森」は、台風などの強い風にも強い。また、津波のアップグレードも多く、火災にも強い。

植樹地



平成 26 年植樹地 相野釜エリア

平成 27 年植樹地 二野倉・長谷釜エリア

AIU損害保険株式会社 いのちを守る「森の長城プロジェクト」